

漢方薬で癒す こころとカラダー4ー

季節の変わり目の めまいと頭痛

めまいと頭痛

猛暑の夏も終わり、信州は短い秋を迎えています。季節の変わり目は、天気も不安定で気温の変化も大きく、体調を崩しやすい時期です。夏の疲れが今になつて出てきた方もいらっしゃると思います。この季節にめまいや立ちくらみ、頭痛に悩まされる患者さんがいます。これらの症状に効果的な漢方薬が半夏白朮天麻湯です。

以前紹介した五苓散（病院により第114号参照）もめまいに有効ですが、半夏白朮天麻湯は、手足の冷えが強い場合、頭

痛を伴う場合に有効性が高くなります。こうした患者さんでは、鎮痛薬を服用すると吐き気や胃痛など消化器の副作用が出る場合があります。しかし、半夏白朮天麻湯は、薬用人参や生姜など胃腸に優しい成分が入っているので、お腹の弱い人でも安心して使えます。また、同時にありがちな、立ちくらみや突然の動悸にも効果が見られます。そのため、メニエール病やパニック障害の患者さんに応用される場合もあります。

（小児科部長 池野一秀）

半夏白朮天麻湯 はんげびゃくじゅくてんまと

胃腸虚弱で下肢が冷え、めまい、頭痛などがある方の諸症を改善する漢方薬です



薬用人参

※必ず医師の指示のもと服用してください。

池野医師が書籍を出版！

Dr.イケノの 思春期お悩み相談室 漢方薬で癒すこころとカラダ

著：池野一秀
定価：本体価格 2,980円 + 税
B6判・180頁
発行：新興医学出版社



当院1階売店
「ハーモニー」
にて好評発売中！

